

藤野地区町内会連合会

ルピナス 230

ふるさとふじの新年交礼会



第121号

令和7年2月10日(月)

藤野太鼓保存会 父母の演奏『やまびこ』

皆様新年あけましておめでとうございませう。

皆様におかれましては、ご家族ともども爽やかに新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

藤野地区の年明けは、今年も雪・風も少なく、極めて穏やかな中で三日を送ることができました。

さて、昨年は、七・八月に開催されたパリオリンピックでの日本選手第一投金メダルが印象的でした。

また、春先のいろいろな問題乗り越えて大活躍した大リーガー・大谷選手の五〇―五〇達成も私たちを大いに楽しませてくれました。今年も投打二刀流復活に期待しているところです。

昨年は、衆議院議員総選挙が行われ、総理大臣が交代したことも大きな出来事であります。私たちの生活を左右する政治の安定した国政運営をお願いしたいと思っております。

今年は、身近な事柄で申し上げますと、多くの町内会で役員の改選が行われます。かねてより役員の担



令和七年新年にあたって

藤野地区町内会連合会 会長 吉田 健治

い手不足が課題となっており、皆様の協力により新たな体制が構築されることを願っております。

また、一昨年スタートした藤野地区デマンド交通「チョイソコふじのーる」の安定した利用者の確保を図り、継続につなげることで、札幌市の「敬老パス」の変更に内容の動きにも注意をしていかなければならないと考えています。

話は変わりますが、長年にわたりふるさと祭りや新年交礼会で評判の藤野音頭の指導普及に努められ、また町連文化展の開催に多大なご尽力いただいた当会文化部長の伊東慶子さんが、一月十五日にご逝去されました。長年のご活動に深く感謝し、心からご冥福をお祈りいたします。

今年も、地域の皆さんや南陵高校生徒さんの若い力の協力もいただきながら、英知を寄せ合い、「藤野ふるさと祭り」をはじめ、地域活動を展開していきたいと思っております。

会員の皆様におかれましては、どうか健康に留意され、ご多幸の一年でありますことを心からお願いいたします。まして年頭のご挨拶といたします。

年頭あいさつ



札幌市南区長 大谷 聡美

新年明けましておめでとうござい
ます。
皆様におかれましては、新年の幕開
けを晴れやかに健やかに迎えのこと
と心からお慶び申し上げます。

吉田会長をはじめ、藤野地区町内会
連合会役員の皆様並びに藤野地区の皆
様には、日頃から南区のまちづくり
に温かいお力添えをいただいております
ことに、心から御礼を申し上げます。
さて、昨年を振り返りますと、元旦
に発生した能登半島の地震から始まり
ました。時を選ばぬ自然災害の恐ろし
さを再認識し、日頃の防災対策や地域
の支えあいの大切さを改めて感じたこ
ろです。

藤野地区では、夏の「藤野ふるさと
まつり」が地域の皆様一人一人の力が
結集され、大変活気があり賑わいをみ
せていたのが印象に残っております。
特に「藤野音頭」のパレードが、各町
内会の団結や繋がりを感じて感銘を受
けました。

また、「チョイソコふじのくる」の
実証運行も二年目を迎え、エリアも拡
大し、停留所も増えたと伺っております。

す。坂の多い藤野地区の足として、地
域の皆様が愛され沢山の方に利用され
ることを期待しております。

本年も「住んでよかった藤野」の実
現に向けて、藤野雪あかりの小路を皮
切りとして、様々な活動が予定されて
いると伺っています。本年は巳年です。
へびは皮を脱ぎ捨てて生まれ変わるこ
とから、新しい始まりを意味するとも
言われています。地域社会を取り巻く
課題は様々ありますが、皆様の日々の
ご尽力が実を結び、新たな発展を迎え
る、希望に満ちた一年となることを
願っております。

札幌市としましては、令和五年四月
一日に施行された「札幌市未来へつな
ぐ町内会ささえあい条例」に基づき、
町内会の維持及び活動の活性化に関す
る施策の実施を進めております。少子
化、超高齢社会など時代の転換点を迎
えておりますが、南区といたしまして
も条例に掲げられた理念を踏まえて、
地域の皆様とともに、地域コミュニ
ティの中核である町内会・自治会の活
動を精一杯支えてまいりたいと考えて
おります。本年も皆様が安心して健や
かに暮らせる南区を目指し、まちづく
りに取り組んでまいりたいと思いま
すので、引き続き藤野地区の皆様のお力
添えをどうぞよろしくお願い申し上げ
ます。
結びになりますが、本年が藤野地区
の皆様にとって良き年となりますよう
う、皆様のご健康とご多幸を心より祈
念いたします。新年のご挨拶とさせ
ていただきます。本年もどうぞよろし
くお願いいたします。

謹賀新年

令和七年 元日

藤野地区町内会連合会

	相談役	寺田良男(藤野公園)	総務部	八重崎泰則(藤ヶ丘南)
	会長	吉田健治(野々沢)	会計部	堀武(本通)
	副会長	仙北英治(本通)	広報部	渡部徹(緑町)
	理事	星野数夫(藤ヶ丘南)	福祉部	宮川ゆりあ(十五島)
	監事	阿部孝司(東藤野)		曾我部久和(東藤野)
		亀井光一(白樺)		木村雅子(藤ヶ丘西)
		小田勝義(西藤野)	地域安全部	岡崎勝邦(西藤野)
		福田善孝(第一)		清野昭一(白樺)
		澤田勇(第二)		大熊成子(十五島)
		小野泰裕(三区)	体育部	角本稔(十五島)
		岩崎幸男(十五島)		中兼建時(藤ヶ丘西)
		大森典子(富士見)	青少年部	葛巻明広(十五島)
		林康博(中央)		河野秋子(西藤野)
		松枝昌也(緑町)	女性部	堀誠一(第二)
		川野忠克(高台)		齊道弘子(野々沢)
		遠藤俊一(高見台)		弘津真理子(藤ヶ丘南)
		清水生彦(白樺)		鈴木かをる(藤野公園)
		阿部秀樹(藤野公園)	文化部	立木房恵(高見台)
		今野幸美(西藤野)		伊東慶子(野々沢)
		藤澤肇(白川)		鈴木加奈男(藤ヶ丘西)
		佐藤悦子(藤ヶ丘西)	環境部	岡本恵美子(本通)
		粕谷勉(藤野団地)		古川和夫(第二)
		田口祐弥(新藤野)		八幡忠幸(三区)
				市原武幸(三区)

新年明けまして おめでとうございます



藤野まちづくりセンター所長

山口 裕美

皆様、明けましておめでとうございます。

新しい年を晴れやかに迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。町内会連合会役員の皆様をはじめ、各町内会役員の皆様、そして藤野地区にお住いの皆様方には、日頃温かく見守り、支えていただき、心より感謝申し上げます。

私は着任して二年目になりますが、藤野地区は、自然豊かで人が温かい素晴らしい地域だと思います。皆さまが互いに協力しあい、ご苦労をされながらも、この地域のために力を尽くしていられしやる姿に、心から敬意を表するとともに、感謝申し上げます。

この一年を振り返りますと、春の「花いっぱい運動」では、早朝から沢山のボランティアの方が参加され、皆さんの笑顔ときれいに整えられた花壇に元気をいただきました。

夏の「藤野ふるさとまつり」では、昨年に引き続き札幌南陵高校の生徒さんにご協力いただきました。スタッフの高齢化が課題の準備作業において、希望の光となりました。札幌南陵高校との連携につきましては、雪あかりや子育てサロンフェスタ等のイベントへのご協力のほか、地域課題探求授業の一環として、老人クラブへの取材や交流等もあり、相互連携が深まりました。秋には、いきいき元気フェスタ・子育てサロンフェスタ・ふれあい交流会など藤野地区社会福祉協議会主催のイベントや各町内会の防災研修などに参加させていただきました。「チョイソコふじのー」は、私の外勤に大変役立ち、乗合の際、乗客の皆さんとの交流もまた楽しみの一つとなりました。振り返るとあつという間でしたが、今後も皆様の地域活動への思いを、全力で支援していきたいと思っておりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

今年は巳年です。へビは、脱皮と成長を繰り返すことから、「生命力」や「不老長寿」のシンボルだそうです。藤野地区の皆様が、不老長寿のへビのように健康で、これまでの努力が実を結び、強くなやかに発展していくような良い年になりますよう祈念し、新年のご挨拶いたします。改めまして、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

賀正

令和七年 元旦

◇藤野地区老人クラブ協議会

顧問

岩渕 弘義

会長

中西敬一郎

副会長

赤羽 義雄

総務部長

渡辺 文郎

同 副部長

堀 武

同 副部長

西野 征晴

同 副部長

室井 定良

同 副部長

堀 武

同 副部長

齋藤 司

同 副部長

齋藤 茂

同 副部長

村中 正一

同 副部長

池野 勝雄

同 副部長

綾部 博員

同 副部長

亀井 光一

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

同 副部長

高橋勇次郎

頌春

令和七年 元旦

◇藤野地区民生児童委員協議会

会長

星野 数夫(藤ヶ丘南)

副会長

角本 稔(十五島東)

監査

棚橋 昭恵(緑町)

同 副監査

岡崎 勝邦(西藤野西)

同 副監査

佐々木真知子(高台)

同 副監査

武田 道子(高見台)

同 副監査

平賀 順子(藤ヶ丘西)

同 副監査

菅野 暁子(第一)

同 副監査

伊豆田常廣(第二)

同 副監査

小野久美子(三区上の1)

同 副監査

最相 年史(三区下の1)

同 副監査

和田 史郎(本通東)

同 副監査

長谷川くに子(本通西)

同 副監査

大森 典子(富士見)

同 副監査

渡部 弦代(緑町)

同 副監査

平間 汐梨(中央)

同 副監査

鉢呂真希子(藤野公園)

同 副監査

塚田 純一(白樺上)

同 副監査

齊道 弘子(野々沢)

同 副監査

藤澤 肇(白川)

同 副監査

當房 貴子(西藤野東)

同 副監査

室井 定良(藤ヶ丘西東)

同 副監査

枝川 宏子(十五島西)

同 副監査

木村由美子(団地自治会)

同 副監査

曾我部久和(東藤野)

同 副監査

吉成美和子(三区上の2)

同 副監査

清野 昭一(白樺下)

同 副監査

(主任児童委員) 行方 莉沙

同 副監査

(藤野南・藤野・藤の沢小・藤野中)

同 副監査

(主任児童委員) 長船真伊子

同 副監査

(藤野南・藤野・藤の沢小・藤野中)

令和七年ふるさと藤野 新年交礼会開催

藤野地区町内会連合会・藤野地区社会福祉協議会共催

「ふるさと藤野新年交礼会」が一月十一日(土)午後一時から藤野地区センターアリーナで開かれました。式典には、連合会を構成する二十の町内会関係者、消防などの官公署、商工会関係、議員、学校、福祉関係者ら百五十二名が出席して、新年の挨拶を交わしました。

オープニングに藤野太鼓保存会の父母の皆様がこの日のために練習を重ね演奏を披露。八重崎泰則総務部長の司会で式典が始まりました。仙北英治副会長が開会の言葉を述べ、町内会連合会役員による「藤野賛歌」の斉唱が行われました。続いて吉田健治会長が主催者挨拶ののち、齊道弘子女性部長の札幌市自治振興功労者表彰が行われ、吉田会長から花束が贈呈されました。大谷聡美南区長が来賓祝辞を述べられ、出席議員の紹介の後、鏡開き、藤野まちづくりセンターの山口裕美所長の発声で乾杯、祝宴に入りました。

アトラクションでは、藤野太鼓保存会の皆さんが力強く三曲を披露。谷口宏子さんのたおやかで優雅な舞踊。藤野本通町内会による藤野音頭の踊りで拍手子が湧き、会場が盛り上がりしました。

最後に出席者全員で「ふるさと」を斉唱。星野数夫副会長の発声で万歳三唱し、宴もたけなわ二時間でお開きとなりました。



齊道女性部長 表彰・花束贈呈



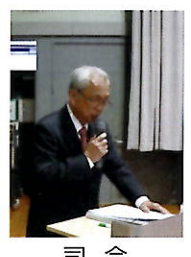
主催者挨拶
吉田会長



町連役員による「藤野讃歌」



開会のことは
仙北副会長



司会
八重崎総務部長



谷口宏子さん 舞踊
曲：氷川きよし「白雲の城」



山口所長の発声で乾杯



鏡開き



来賓祝辞 大谷区長



万歳三唱
星野副会長



本通町内会「藤野音頭」



藤野太鼓保存会



「十五島太鼓流れ打ち」



「屋台ばやし」



「風 神」



藤野地区連合町内会文化部長を専任しておりました伊東慶子様が一月十五日に急逝されました。

文化展や藤野ふるさと祭りのステージの取り仕切りなど多大な貢献をしていただきました。新年交礼会でもお元気な姿で藤野音頭を踊ってくださいました。突然の訃報を受け、誠に残念でなりません。謹んでお悔やみを申し上げます。

札幌市自治振興 功労者表彰

十一月十二日十四時から、札幌パークホテルにて令和六年度の札幌市自治振興功労者表彰が行われました。

これは、町内会役員などを長く務め、地域の自治振興分野において、広く貢献された方の功績をたたえるもの。

今年度の受賞者は十九人おり、藤野地区からは藤野地区町内会連合会女性部長の齊道弘子さんが受賞し、秋元克広札幌市長から表彰状が手渡されました。



受賞後、齊道さんは「大変光栄です。今後も地域の方にお力添えしていきたいと思います」と感謝と決意の言葉が述べられました。

令和六年度の表彰

○民生児童委員永年勤続表彰

(令和六年八月五日
コンベンションセンターにて
市長表彰)

〓十年表彰〓

鉢呂 真希子 様
武田 道子 様
佐々木眞知子 様
平賀 順子 様
清野 昭一 様

○令和六年度

札幌市交通安全功労者市長表彰
(令和六年十月二十五日
市長表彰)

池野 勝雄 様
大熊 成子 様



○南区クリーンさつぽろ衛生推進
協議会ボランティア実践者表彰
中央町内会

佐藤 實 様
山口 三樹男 様

○令和六年度

交通安全運動推進委員会会長表彰
(令和六年十一月二十五日
南区役所で伝達式)

角本 稔 様
(藤野地区交通安全指導員)
鈴木 かをる 様
(藤野地区交通安全母の会)

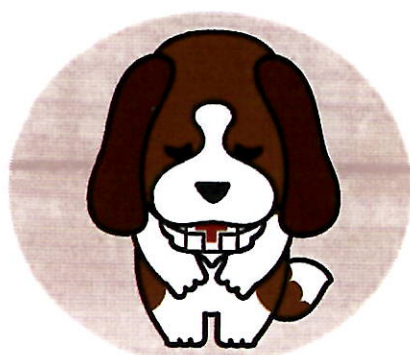


○令和六年度

北海道交通安全功労者等表彰
(令和七年一月二十九日
ポールスター札幌)

北海道社会貢献賞
(交通安全功労者)

齊道 弘子 様
・公益社団法人北海道交通安全推進
委員会会長表彰



日本赤十字社北海道支部
マスコットキャラクター「アンリー」

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただいた社資によって支えられています。今年度も引き続き皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



佐藤 悦子 様
(藤野地区交通安全指導員)
齊道 弘子 様
(藤野地区交通安全母の会)

佐藤 悦子様

第五回 藤野雪あかりの小路

主催：藤野地区町内会連合会、藤野まちなつきセンター
協力：藤野地区老人クラブ協議会

第五回「藤野雪あかりの小路（こみち）」が、一月二十八日（火）、二十九日（水）の二日間、藤野地区センター前を会場に開かれました。

今年製作されたスノーキャンドルは百四十四基。まちづくりセンターの山口裕美所長・職員さん、町内の方々、南陵高校の生徒さんと先生方、藤野児童会館の先生・子ども達で十日間かけ完成しました。

今年は何の日もプラスの気温で二回目の吊るしから、なかなか凍らないまま二十八日本番を迎えてしまいました。例年、百個×三回の作成のところ一日少なかったのですが雪を集めるところから始まった大きな雪だるまと小さな雪だるまを南陵高校生や子どもたちで作成。いつもとは違った可愛らしい雪あかりの小路になりました。

寒い中取り組んでいる姿に、大変な作業が行われていたんだと感謝の気持ちに。今回は作業風景をご紹介します。その中でも笑顔で作業している高校生や子ども達と町内会の方々が印象深く、力を合わせて作り上げようという気持ちで重なり、話し合い、作業していく中で親交が深まってくのを感じました。

制作・日程は次のように行われました。

16日（木）15時半～17時
作業スペースの除雪
岩崎さん（十五歳）



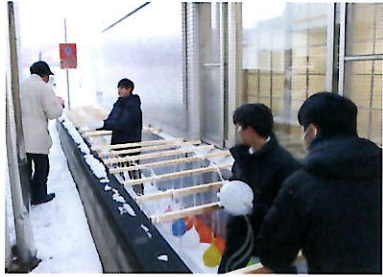
17日（金）15時半～17時
水入れ、吊るし（百個）
宮本さん（第二）
澤田さん（第二）
南陵高校生（四名）



20日（月）15時半～17時
水回収
角谷さん（三区）
池田さん（本通）
南陵高校生（七名）



21日（火）15時半～17時
水入れ、吊るし（百個）
岩崎さん（十五歳）
竹田さん（富士見）
南陵高校生（八名）



23日（木）15時半～17時
水入れ、吊るし追加
雪だるま雪集め
松枝さん・大出さん（緑町）
林さん・池田さん・野崎さん（中央）
南陵高校生（六名）



25日（土）10時半～12時
雪だるま作り
藤野児童会館先生一名
南陵高校生（三名）





27日(月)15時半〜17時
・土台づくり
・雪だるま作り
高橋さん(野々沢)
阿部さん(東藤野)
今野さん(西藤野)
小野さん(三区)
老人クラブ
八重崎さん(こぶし)
藤野児童会館先生二名
子ども達(八名)
南陵高校生(三名)



本番一日目
28日(火)15時半〜17時
・氷回収、氷設置、
点灯
・雪だるま完成
吉田さん・齊道さん・
眞保さん・杉山さん
(野々沢)
熊谷さん(白樺)
阿部さん(公園)
今野さん(西藤野)
阿部さん(東藤野)
佐藤さん(藤ヶ丘西)
老人クラブ
綾部さん(ふじみ)
西尾さん(紫)
今江さん(一五)
高橋さん(南藤)
南陵高校生(九名)
・電球回収
藤澤さん(白川)
星野さん(藤ヶ丘南)



東藤野の阿部会長さんが
自宅から持ってきてくれ
ました。▶



本番二日目
29日(水)15時半〜16時半
・雪あかりコンサート会場
設置・案内、電球挿入・
点灯
廣瀬さん(藤ヶ丘西)
三澤さん(藤野団地)
老人クラブ
伊藤さん(高台)
室井さん(藤つる)
吉田さん(ひまわり)
・会場撤収
阿部さん(東藤野)
老人クラブ
八重崎さん(こぶし)
南陵高校生(十一名)



藤ヶ丘センター石垣に一月
二十六日〜二十八日まで色と
りどりのアイスキャンドルが
飾られました。作業は十九日・
二十一日・二十六日・二十八
日の四日間、延べ三十四名
の町内会の方々が記録的な暖
かきの中、なかなか凍らない
アイスキャンドルに苦労しな
がらも、無事に八十個も完成
することができました。

藤ヶ丘西町内会 雪あかりの小路



ボランティア人数
延べ1111名！
たくさんのご協力
ありがとうございました！

藤野雪あかりの小路ミニコンサート

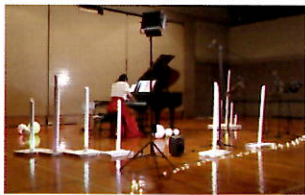
主催・藤野地区町内会連合会、藤野まちづくりセンター 協力・南区地域振興課

藤野雪あかりの小路ミニコンサート（入場無料）が一月二十九日（水）午後五時から藤野地区センター・アリーナで開かれました。演奏された方々は

ソプラノ 陣内麻友美さん
オーボエ 岩崎 弘昌さん
ヴァイオリン 小林 佳奈さん
司会・ピアノ 前田 朋子さん

昨年に引き続き大好評の三回目。プログラムには「主よ人の望みの喜びよ」（J.S. バッハ）から始まり、荒川静香さんで多くの人が知ることになった「誰も寝てはならぬ」（プッチーニ）などクラシックから六曲。曲の解説もわかりやすく入れながら優雅に鳥肌の立つ音色と歌声に聴き入りました。クラシックの合間にサウンド・オブ・ミュージックを陣内さんがストーリーを交えて三曲を披露。ドレミの歌では観客席をノリノリにしてくれました。他、森昌子「越冬つばめ」等の演歌、童謡など冬にちなんだ四曲を披露した後、アンコールに答えて、アリーナを明るくしていた後「チャルダッシュ」（モンティ）をヴァイオリンの小林さんが近くで弓捌きを披露して頂き観客の目を釘付けに。東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を最後に披露して頂き、美声と演奏

のハーモニーに心が洗われるようでした。
最後に藤野連合町内会とまちづくりセンターからお礼の花束を贈呈し、大きな拍手の中、幕を閉じました。



優雅なショパンの「ノクターン Op.9-2」ピアノソロ



元札幌首席奏者のOb. 岩崎さんの「誰も寝てはならぬ」



Vn. 小林佳奈さん

Pf. 前田朋子さん

Sop. 陣内麻友美さん

Ob. 岩崎弘昌さん



プログラム最後の「見上げてごらん夜の星を」ではペンライトの星空が

「出前講座」健康寿命の延伸に向けて

十二月十七日十時から地区センターアリーナにて出前講座が行われました。連合町内会としては札幌市で初めてです。

内容は「健康アプリの概要と敬老パスの見直しの内容について」。一定の見直しを行い、敬老パスはこれからも当面継続するというものです。

出前講座では活発な質疑応答が繰り広げられ、時間一杯まで話し合いが行われました。



「敬老パスの見直しの内容」の詳細につきましては市ホームページをご確認ください。



親子揃って書初め会

主催：藤野地区町内会連合会青少年部

今年も「新春書初め会」が一月四日（土）午前九時半から、藤野地区センターアリーナで開かれました。

小中学生十一名の参加者の中に親御さんの姿も見られ、単町の青少年部四名と青少年育成委員会の十二名で大変賑やかな書き初め会となりました。

コロナの影響で昨年までは子どもたちのみの参加でしたが今年からは親も付き添いできるようにになり、下級生のお子さんをお手伝いしている姿や兄弟の間を歩き来している姿が印象的でした。

上級生は集中切

らさず、黙々と打ち込んでいる姿に感心しました。

先生に指導を受けコツを掴むと上手になっていく子どもたちの自信と成長が垣間見れた瞬間でした。



新春かるた大会開催

主催：藤野地区青少年育成委員会

「新年子どもかるた会」が一月四日（土）午後十二時半から、藤野地区センターアリーナで開かれました。参加者は子ども十名、大人七名で三チームを編成。経験者と初心者が出し合いから始めました。位置決めをしてから始めました。

大人も子ども関係なく教え合う中で交流が深まりました。

十五島町内会の石村さんの軽やかな読み上げに耳を澄ませながら真剣に取りにっていました。





**家族葬といえば
ファミリーです。**

ファミリー

ファミリー藤野



藤野3条3丁目3-1

お葬式の心配事・お困り事など
何でもご相談ください。

家族葬のファミリー 365日 24時間

0120-365-024

自然にかこまれた
やすらぎの公園霊園

藤野聖山園

公益財団法人聖山会
札幌市南区藤野九〇一番地
☎ 〇一五九二二三五〇

<http://seizanen.or.jp>

どうぶつが6びきかくれてるよ！さがしてみてね！

**雪中運動会
のお知らせ**

2月23日(日)
10:00～ 藤野南小学校グラウンドにて

たくさんのご参加お待ちしております！
～藤野地区連合町内会体育部～

特定建設業

宮浦興業株式会社

〒061-2283
札幌市南区藤野三條三丁目六番七号
TEL 〇一五九二一六九五
FAX 〇一五九二一四八二
代表取締役 宮浦 征宏



岡本興業株式会社

代表取締役社長 岡本 敏秀

本社 札幌市南区藤野三條三丁目六番七号
TEL 〇一五九二一六九五
本 社 TEL 八四一四一四三
南区真駒内本町二丁目一番一五
藤野白石工場 TEL 五九一八五二四
南区藤野九六一番地

北海道らしい循環型社会を創る企業です
<http://okamotogroup.co.jp>

東光ストア 藤野店

札幌市南区藤野二条四丁目一―二

電話 五九二一八二〇九



SIENTA

いいこと
できた！
シエンタ！

地域とともに
もっと地域の為に

トヨタレンタリース 札幌 藤野店

〒061-2282
札幌市南区藤野二条7丁目2―3
TEL 〇一五九二一六九五

ARIMAX

株式会社アリマックス

**アリマックス
介護サービス**

代表取締役 多田 翔平
〒061-2281 札幌市南区藤野
一条六丁目一〇―一八

591-3589



AMBITIOUS CORP.

株式会社
アンビシャスコーポレーション

- 建築事業
- ・設計、リフォーム
- 飲食事業
- ・イベント企画、開催
- IT事業
- ・ポスター、チラシ等デザイン

〒061-2281 札幌市南区藤野1条6丁目10-18
代表取締役 近藤 港

011-596-9021



北海道エナジテック株式会社

南営業所

プロパンガス、灯油、各燃焼器具、
家電製品、リフォーム

南区藤野三條四丁目二番十五号
電話(〇一五九二一七八四一)

お米の専門店

米久 阿部精米所

藤野二条三丁目一―二
電話 五九二一七〇〇一





ふじのさわ内科クリニック

院長 伊藤 佳澄

藤野二条二丁目一十五
☎五九一八四一六

板倉小児クリニック

診療時間 月～金 九・〇〇～十七・三〇
第一、第三水・土 九・〇〇～十二・〇〇

藤野三条七丁目一
☎五九一〇六一一

十五島内科

院長 斉藤 永憲

藤野二条六丁目一五
☎五九一八八二八

**今年も元気で
札幌龍が丘整形外科**

院長 池澤 清豪

南区藤野二条二丁目一十八
☎五九二一三八八

ふじのペットクリニック

犬・猫・小鳥・小動物の病院

藤野三条七丁目一二十（国道沿い）
☎五九一〇六六一

和田歯科クリニック

WADA DENTAL CLINIC
歯科・小児歯科
歯学博士
院長 和田 義行

藤野三条六丁目生協藤野店2F
☎五九三三八二二

**つだ歯科矯正歯科
クリニック**

― 歯科・矯正歯科 ―

藤野四條五丁目一
藤ヶ丘郵便局前
☎五九三二四一八二

坂井歯科医院

― 歯科・小児歯科 ―
医療法人社団

院長 坂井 秀行

藤野三条六丁目五一
☎五九二二四七七

JA さっぽろ

札幌市農業協同組合 南支店

石山二条九丁目七八
☎五九一四二二一

地震・台風に強い JAの建物更生共済むてき
年金の受け取り、各種ローン・共済の相談は、JAさっぽろへ！

藤野沢簡易郵便局

地域に愛情と真心を
〒〇六一二三八三

藤野三条三丁目一十五
☎五九一八五二〇

札幌藤ヶ丘郵便局

地域に寄り添い・地域に貢献
〒〇六一二三八四

局長 浅野 裕司

藤野四條五丁目十四一二十
☎五九二一六六七八

藤野郵便局

地域の皆さまと共に歩んでいく郵便局
〒〇六一二三八二

局長 石倉 真一

藤野二条七丁目二五
☎五九二一〇〇五一



賀 春

本年も
地元商工業者をよろしく
お引き立ての程お願い申し上げます

藤野中央商工振興会

浅野おやき店
(株)旭観光リース
(株)アリマックス
(株)アンビシャスコーポレーション
居酒屋よっち
石上車輛(株)藤野店
(有)岩崎建設
エア・ウォーター・ライフソリューション(株)
南サービスセンター
合同会社 H R
クリエイティブリーフ(株)
栗林石油(株)藤野中央営業所
(有)小林
サカ写真館
(有)札幌商事
(株)札幌介護サービス
(有)ジャンプ21ふじのこながや電器
定山溪北斗観光(株)
田中住宅機器設備
D A L L F
トヨタカラーラ札幌(株)藤野店
日光広告(株)
(株)庭悠

ビューティーサロン「クイーン」
ビューティーハウスオリーブ
(株)富士産業
ふじのストアー
ふじのペットクリニック
北門信用金庫ふじの支店
北海道銀行ふじの支店
北海道エナジテック(株)
マルカツ大勝建設(株)
南札幌動物病院
ミミー理容院
ラディアント
ラーメンの専門店「眉山」
理容のジョリ
理容・美容のタケダ
レオン藤野店
脇元行政書士事務所
(株)ワタナベ
(五十音順)

藤野中央商工振興会事務所
札幌市南区藤野2条8丁目20-3
(北門信用金庫ふじの支店)



編集後記

雪あかりの小路が小雪暖冬の中、成功で終わり安堵しておりますが、一方では火事のニュースをよく耳にするようになったと感じています。火事の原因は様々ですが、少しの油断や消し忘れなど、気をつけることで防止出来るものがあるかと思っています。

〔防火のポイント〕(消防のHP参照)
〔ストーブ〕□使用前に点検整備。□周りに燃えやすいものを置かない。□真上に洗濯物を干さない。□燃料の種類を確認する。□外出するときは火を消す。

〔電気〕□タコ足配線はしない。□傷んだコードは使用しない。□コンセントの差込口は掃除する。□モバイルバッテリーに異変があるときは使用しない。

〔コンロ〕□コンロから離れるときは火を消す。□コンロ付近に燃えやすいものを置かない。服を近づけない。□コンロは壁から離して使用する。□安全機器が着いた機器を使用する。

〔タバコ〕□寝タバコ・啜えタバコはしない。□灰皿はいつも綺麗に。□吸い殻は水にさらす。屋外の投げ捨てはしない。改めて再確認しました。(宮川)

ルピナス第二二二号

令和七年二月十日発行

発行者 吉田 健治
編集者 渡部 徹

宮川ゆりあ
仙北 英治

日光広告(株)

印刷所 五九三〇二二五
連絡先